

修正案	令和元年度調査内容	修正理由
<p>静岡市障がい福祉に関するアンケート調査～ご協力のお願～</p> <p>日頃より、静岡市行政の推進にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>静岡市では、令和2年度に策定した「静岡市障がい者共生のまちづくり計画（令和3年度から令和5年度まで）」に基づき、障がいのある人もない人も、お互いに尊重し、支え合い、地域で安心して自分らしく暮らすことのできる「共生都市」の実現を目指して、障がい者福祉施策を推進しています。この計画は、障がいのある人を取り巻く環境の変化や制度の改正等に対応するため、3年ごとに策定し直します。</p> <p>つきましては、令和6年度から始まる次期「静岡市障がい者共生のまちづくり計画」の策定にあたり、皆様のご意見などをお伺いし、計画づくりの基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。</p> <p>この調査では、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に3,000人を選び、調査票を送付させていただきました。お答えいただいた内容については、全て統計的に処理し、調査目的以外に使用することは決してありませんので、安心してお答えください。</p> <p>調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。</p> <p>令和4年●月 静岡市</p> <p>【ご記入にあたってのお願い】</p>	<p>静岡市障がい福祉に関するアンケート調査～ご協力のお願～</p> <p>日頃より、静岡市行政の推進にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>静岡市では、平成29年度に策定した「静岡市障がい者共生のまちづくり計画（平成30年度から令和2年度まで）」に基づき、障がいのある人もない人も、お互いに尊重し、支え合い、地域で安心して自分らしく暮らすことのできる「共生都市」の実現を目指して、障がい者福祉施策を推進しています。この計画は、障がいのある人を取り巻く環境の変化や制度の改正等に対応するため、3年ごとに策定し直します。</p> <p>つきましては、令和3年度から始まる次期「静岡市障がい者共生のまちづくり計画」の策定にあたり、皆様のご意見などをお伺いし、計画づくりの基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。</p> <p>この調査では、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に3,000人を選ばせていただき、調査票を送付させていただきました。お答えいただいた内容については、全て統計的に処理し、調査目的以外に使用することは決してありませんので、安心してお答えください。</p> <p>調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。</p> <p>令和元年12月 静岡市</p> <p>【ご記入にあたってのお願い】</p>	<p>障がいのある人用アンケートに合わせて修正。</p>

<p>1. 調査票や封筒に、お名前やご住所を記入する必要はありません。</p> <p>2. 記入は、黒の鉛筆又はボールペンをお願いします。</p> <p>3. この調査票では、宛名の方が「ご本人（あなた）」です。できるだけご本人がお答えください。ただし、ご本人が答えられないときは、家族の方などがご本人の意見を聞いて、又はご本人の立場に立ってお答えください。</p> <p>4. 質問のお答えは、設問ごとに（○は1つ）、（○は3つまで）などそれぞれ指定されていますので、説明にしたがってお答えください。指定されている数よりも該当するものが多い場合は、ご自身のご判断で優先順位の高いものからお答えください。</p> <p>5. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて令和4年●月●日（●曜日）までに、返送してください。切手を貼る必要はありません。</p> <p>6. 質問については、ご協力いただける範囲のなかでお答えください。</p> <p>7. 回答にあたって、分からないことなどがありましたら、お気軽に下記「お問合せ先」にご連絡ください。</p> <p>お問合せ先 静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 障害福祉企画課 企画管理係 電話：054-221-1197 FAX：054-221-1494 メール：shougai-fukushi@city.shizuoka.lg.jp</p> <p>～はじめに～</p> <p>この調査票において、「障がいのある人」とは、身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、難病その他の心身の機能の障がいがあり、障がい及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある人</p>	<p>1. 調査票や封筒に、お名前やご住所を記入する必要はありません。</p> <p>2. この調査票では、宛名の方が「ご本人（あなた）」です。できるだけご本人がお答えください。ただし、ご本人が答えられないときは、家族の方などがご本人の意見を聞いて、又はご本人の立場に立ってお答えください。</p> <p>3. 質問のお答えは、設問ごとに（○は1つ）、（○は3つまで）などそれぞれ指定されていますので、説明にしたがってお答えください。また、「○は優先順位の高いもの」と指定されているものは、ご自身のご判断でお答えください。</p> <p>4. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて令和2年1月8日（水曜日）までに、返送してください。切手を貼る必要はありません。</p> <p>5. 質問については、ご協力いただける範囲のなかでお答えください。</p> <p>6. 回答にあたって、分からないことなどがありましたら、お気軽に下記「お問合せ先」にご連絡ください。</p> <p>お問合せ先 静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 障害福祉企画課 企画管理係 電話：054-221-1197 FAX：054-221-1494 メール：shougai-fukushi@city.shizuoka.lg.jp</p> <p>～はじめに～</p> <p>この調査票において、「障がいのある人」とは、身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、難病その他の心身の機能の障がいがあり、障がい及び社会的障壁により継続的に日常生活または社会生活に相当な制限を受ける状態にある人</p>	<p>障がいのある人用アンケートに合わせて修正。</p>
--	--	------------------------------

<p>者手帳を所持している人に限定されません。</p> <p>社会的障壁とは、「障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう」と定義されています（障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条第2号）。</p> <p>「障がい」の表記について 静岡市では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状況を表す場合は、「害」の字を「ひらがな」で表記していますが、「固有名詞」「法律用語」「医学用語」等は適用除外と しています。</p> <p>あなた（宛名の方）の性別・年齢などについて 【1. 属性・暮らしについて】 〔問1〕はじめにご本人のことについて、お伺いします。</p> <p>(1) 性別（○は1つ） 1 男性 2 女性 3 回答しない</p> <p>(2) 年齢 ※令和4年●月1日現在 _____ 歳</p> <p>(3) お住まいの区（○は1つ） 1 葵区 2 駿河区 3 清水区 4 その他（ ）</p>	<p>害者手帳を所持している人に限定されません。</p> <p>社会的障壁とは、「障害があるものにとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう」と定義されています（障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条第2号）。</p> <p>「障がい」の表記について 静岡市では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状況を表す場合は、「害」の字を「ひらがな」で表記していますが、「固有名詞」「法律用語」「医学用語」等は適用除外と しています。</p> <p>あなた（宛名の方）の性別・年齢などについて 【1. 属性・暮らしについて】 〔問1〕はじめにご本人のことについて、お伺いします。</p> <p>(1) 性別（○は1つ） 1 男性 2 女性 3 回答しない</p> <p>(2) 年齢 ※令和元年12月1日現在 _____ 歳</p> <p>(3) お住まいの区（○は1つ） 1 葵区 2 駿河区 3 清水区 4 その他（ ）</p>	
--	---	--

〔問2〕あなたは、日頃、障がいのある人と**関わり**はありますか。

(○はいくつでも)

- 1 家族・親せきにいる
- 2 学校や職場の同僚として**関わり**がある
- 3 **福祉に関する仕事に携わる中で関わりがある**
- 4 知人・友人として**関わり**がある
- 5 地域行事などの活動で**関わり**がある
- 6 ボランティア活動で**関わり**がある
- 7 地域で見かける程度
- 8 その他(具体的に：)
- 9 **関わる機会がほとんどない**

付問① 問2で「9 関わる機会がほとんどない」と答えた方は、障がいや、障がいのある人に対して、主にどのようなイメージをもっていますか。また、それ以外と答えた方は、障がいのある人との関わりを持つまで、主にどのようなイメージを持っていましたか。(○は1つ)

- 1 障がいのない人とあまり変わらない
- 2 ポジティブなイメージ
- 3 ネガティブなイメージ
- 4 考えたことがなかった
- 5 その他()

付問② 障がいのある人と関わることで、障がいや、障がいのある人に対する主なイメージはどのようになりましたか。(○は1つ)

- 1 関わる前と変わらない
- 2 障がいのない人とあまり変わらない

〔問2〕あなたは、日頃、障がいのある人と**交流**はありますか。

(○はいくつでも)

- 1 家族・親せきにいる
- 2 学校や職場の同僚として**交流**がある
- 3 知人・友人として**交流**がある
- 4 地域行事などの活動で**交流**がある
- 5 ボランティア活動で**交流**がある
- 6 地域で見かける程度
- 7 その他(具体的に：)
- 8 **交流する機会がほとんどない**

「交流」という言葉は分かれているもののやり取りといった意味を持つことから、「関わり」に修正。また、仕事の中で障がいのある人との関わりがある場合を鑑み、選択肢を追加。

旧設問 18 を削除(理由は後述)したが、障がいのある人への感情を把握する意義はある。そのため、具体例を消したうえで、障がいのある人との関わりによる感情の変化を確認する位置付けで、付問①、付問②を追加。

- 3 ポジティブなイメージが強まった
- 4 ネガティブなイメージが強まった
- 5 その他（ ）

〔問3〕あなたは、障がいのある人の介助又は支援をしたことがありますか。(○はいくつでも)

- 1 車いすを押すなど、ちょっとした手助けをしたことがある
- 2 福祉体験の経験がある
- 3 日常的に介助又は支援している(介助又は支援していた)
- 4 相談に応じている
- 5 その他（ ）
- 6 介助又は支援をしたことはない

〔問4〕あなたは、「ヘルプマーク」(説明は●ページ参照)を知っていますか。(○は1つ)

- 1 意味を知っており、使用している
- 2 意味を知っており、使用している人を支援(声かけ、電車やバスで席を譲るなど)したことがある
- 3 意味を知っており、見聞きしたことがある
- 4 意味は知らないが、見聞きしたことがある
- 5 見聞きしたことがない(●ページの説明文を読んで始めて知った)

付問① どんな支援をしましたか。(○はいくつでも)

- 1 「お手伝いしましょうか」など声をかけた
- 2 電車やバスの中で席を譲った
- 3 階段の上り下りを手伝った
- 4 目的の場所まで案内した
- 5 支援を必要とする場面には遭遇しなかったが、困ってい

〔問3〕あなたは、障がいのある人の介助又は支援をしたことがありますか。(○はいくつでも)

- 1 車いすを押すなど、ちょっとした手助けをしたことがある
- 2 福祉体験の経験がある
- 3 日常的に介助又は支援している(介助又は支援していた)
- 4 相談に応じている
- 5 その他（ ）
- 6 介助又は支援をしたことはない

〔問4〕あなたは、「ヘルプマーク」(説明は16ページ参照)を知っていますか。(○は1つ)

- 1 意味を知っており、使用している
- 2 意味を知っており、身に着けた人を支援(声かけ、電車やバスで席を譲るなど)したことがある
- 3 意味を知っており、見聞きしたことがある
- 4 意味は知らないが、見聞きしたことがある
- 5 見聞きしたことがない(16ページの説明文を読んで始めて知った)

付問① どんな支援をしましたか。(○はいくつでも)

- 1 「お手伝いしましょうか」など声をかけた
- 2 電車やバスの中で席を譲った
- 3 階段の上り下りを手伝った
- 4 目的の場所まで案内した

障がいのある人用アンケートに合わせて修正。

実際の行動には至らなかった(必要なかった)場合を鑑み、選択肢を追加。

<p>ないか見守った 6 その他 ()</p> <p>〔問5〕あなたは、「ヘルプカード」(●ページ参照)を知っていますか。(○はひとつ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 意味を知っており、使用している 2 意味を知っており、使用している人を支援(声かけ、電車やバスで席を譲るなど)したことがある 3 意味を知っており、見聞きしたことがある 4 意味は知らないが、見聞きしたことがある 5 見聞きしたことがない(●ページの説明文を読んで始めて知った) <p>付問① どんな支援をしましたか。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ヘルプカードに記載されていた支援を行った 2 ヘルプカードに記載されていた緊急連絡先に連絡した 3 ヘルプカードに記載した内容を救急隊員や行政職員などに伝えた 4 その他 () <p>【2. 地域での生活について】</p>	<p>5 その他 ()</p> <p>【2. 地域での生活について】</p> <p>〔問5〕あなたは、近所・地域の人とどの程度のつきあいをしていますか。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会ったときにあいさつをかわす 2 世間話をする 3 一緒に外出したり遊んだりする 4 お互いの家を訪問する 5 相談や愚痴を聞いてもらう 6 子ども会、町内会、自治会、地域防災訓練など地域の活動 	<p>障がいのある人用アンケートに合わせて修正。</p> <p>障がいのある人とのつきあいを問う設問だが、問2と類似しているため削除。</p>
--	--	---

<p>〔問6〕静岡市は、「地域における共生（障がいのある人もない人も、誰もがお互いに大切に、支え合い、地域で安心して自分らしく暮らすことができること）」ができる都市を目指しています。あなたにとって、「地域における共生」を進める上で、特に重要だと思うことはなんですか。（〇は3つまで）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域に、障がいのある人も参加できる居場所・コミュニティがあること 2 障がいのある人も含め、災害時等に協力しあう体制が出来ていること 3 障がいのある人が、困ったときに相談できる場所が地域にあること 4 障がいや共生に関する理解が進んでいること 5 公共施設や道路がバリアフリーであること 6 障がいのある人が、地域で必要な障害福祉サービスや医療が受けられること 7 障がいのある人が、地域の自治会活動やイベントや行事、社会活動に参加しやすい環境であること 8 障がいへの理解を促進するための講演会やイベントが開催されていること 9 生涯学習施設など、障がいのある人が学習することができる場所や機会があること 10 障がいのある人が、スポーツや文化活動に参加する場所が地域にあること 	<p style="text-align: center;">と一緒に参加する</p> <p>7 祭りなどの地域でのイベントと一緒に参加する</p> <p>8 地域の趣味やスポーツのサークルと一緒に活動する</p> <p>9 その他（—————）</p> <p>10 特につきあいはない</p>	<p>障がいのある人用アンケートに合わせて修正。</p>
--	--	------------------------------

<p>11 障がいがあっても地域の学校へ通えること 12 その他（ ）</p> <p>〔問7〕</p> <p>あなたの身近では、「地域における共生」が、進んでいると思いますか。「地域における共生」の具体的な例は、問7の選択肢を参考にお答えください。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 かなり進んでいる 2 少しは進んでいる 3 あまり進んでいない 4 進んでいない 5 わからない <p>〔問8〕 お住まいの地域で障がいのある人が困っているときに、あなたがその人に対してできることは何ですか。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日常的な安否確認の声かけ 2 話し相手、情報の提供 3 外出時の自発的な声かけ(「何かお手伝いしますか。」など) 4 外出時のちょっとした手伝い(ドアを開ける、段差で車いすを押すなど) 5 家事のちょっとした手伝い(ゴミ出しなど) 6 短時間の子どもの預かり 7 災害や急病などの緊急時の支援 8 民生委員など地域福祉の中心となる方との関係づくり 9 何をしたらいいのかわからない 10 その他(具体的に：) 	<p>〔問6〕 静岡市は、「地域における共生(障がいのある人もない人も、お互いに大切にし、支え合い、地域で安心して自分らしく暮らすことができること)」ができる都市を目指しています。あなたの身近では、「地域における共生」が、どの程度進んでいると思いますか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 かなり進んでいる 2 少しは進んでいる 3 あまり進んでいない 4 進んでいない 5 わからない <p>〔問7〕 あなたが住まいの地域で障がいのある人が困っていたら、その人に対してできることは何ですか。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日常的な安否確認の声かけ 2 話し相手、情報の提供 3 外出時の自発的な声かけ(「何かお手伝いしますか。」など) 4 外出時のちょっとした手伝い(ドアを開ける、段差で車いすを押すなど) 5 ちょっとした家事の手伝い(ゴミ出しなど) 6 短時間の子どもの預かり 7 災害や急病などの緊急時の支援 8 民生委員など地域福祉の中心となる方との関係づくり 9 何もできない・したくない 10 その他(具体的に：) 	<p>障がいのある人用アンケートに合わせて修正。</p> <p>文脈上の修正。</p> <p>他選択肢と表現を統一。 「何もしたくない」という選択肢は差別的な面もあることから、表現を修正。</p>
---	---	--

【3. 災害対策について】

- ~~〔問8〕あなたは、障がいのある人が地域で生活するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)~~
- ~~1 地域で生活していて困ったときに、いつでも何でも相談できる場所や人~~
- ~~2 一緒に外出したり、遊んだり、友だち付き合いをしてくれる人~~
- ~~3 自宅に来て食事、洗濯、掃除、身のまわりの世話などをしてくれるホームヘルプサービス~~
- ~~4 日常生活に必要な、スーパーマーケット、コンビニや交番~~
- ~~5 食料品などの宅配~~
- ~~6 調子が悪いときに、相談や診察をしてくれる医療機関~~
- ~~7 働く場所(就労への支援)~~
- ~~8 年金や手当の経済的な支援や金銭管理の支援~~
- ~~9 グループホームなどの障がいがある人が暮らしやすい住居~~
- ~~10 生活するうえで必要な手続きを支援するサービス(アパートの入居や福祉サービスの利用の際の契約など)~~
- ~~11 地域の人々の障がいのある人への理解~~
- ~~12 その他()~~
- ~~13 特にない~~

【3. 災害対策について】

- ~~〔問9〕あなたは、障がいのある人が地震や台風などの災害のときに特に困ることはどんなことだと思いますか。(〇は優先順位の高いものを3つ)~~
- ~~1 どのような災害が起こったのか、すぐにわからない~~
- ~~2 救助を求めることができない~~
- ~~3 救助を求めても来てくれる人がいない~~
- ~~4 安全なところまで、すぐに避難することができない~~

令和元年度調査の結果を有効に活用できていないこと、障がいのない人用アンケートでは必要のない設問であることから設問を削除。

問 10 と類似の内容であることから設問を削除。

〔問9〕あなたは、地震や台風などの災害時に備え、障がいのある人に対し、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。
(○は3つまで)

- 1 地域・近所での日頃からの協力体制づくり
- 2 ※1 緊急通報システムの普及
- 3 災害時の情報伝達方法の工夫
- 4 災害時の生活支援体制の確立
- 5 災害時の医療受診の確保
- 6 障がいのある人を避難誘導する体制づくり
- 7 ※2 住宅用防災対策のための助成制度の周知
- 8 ※3 避難行動要支援者避難支援制度の利用・登録を勧める
- 9 避難行動要支援者を対象とした※4 福祉避難所の拡充
- 10 訓練実施など住民との交流
- 11 ボランティアの受入れ体制の整備

- ~~5—まわりの人とのコミュニケーションがとれない~~
- ~~6—被害状況、避難所の場所、物資の入手方法などがわからない~~
- ~~7—避難所で障がいにあった適切な介助・介護支援（医療的なケアを含む）が受けられない~~
- ~~8—必要な薬が手に入らない、治療が受けられない~~
- ~~9—補装具（補聴器や車いすなど）や日常生活用具（直腸機能障がいなどのある人が便や尿を排泄するために使用するストーマ装具など）が使いなくなる~~
- ~~10—酸素ボンベ（呼吸器機能障がいのある人が使用）や吸たん器、人工呼吸器が使いなくなる~~
- ~~11—その他（具体的に：—————）~~
- ~~12—わからない~~

〔問10〕あなたは、地震や台風などの災害時に備え、高齢者、障がいのある人などの避難行動要支援者に対し、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。(○は優先順位の高いものを4つ)

- 1 地域・近所での日頃からの協力体制づくり
- 2 緊急通報システムの普及
- 3 災害時の情報伝達方法の工夫
- 4 災害時の生活支援体制の確立
- 5 災害時の医療受診の確保
- 6 障がいのある人を避難誘導する体制づくり
- 7 ※1 住宅用防災対策のための助成制度の周知
- 8 ※2 避難行動要支援者避難支援制度の利用・登録を勧める
- 9 避難行動要支援者を対象とした※3 福祉避難所の拡充
- 10 訓練実施など住民との交流
- 11 ボランティアの受入れ体制の整備

障がいのある人用アンケートに合わせて修正。

確認

- 3 地域の避難場所までの避難誘導
- 4 (避難所で生活することになった場合) 避難所での移動の介助や、連絡事項の伝言などの支援
- 5 その他(具体的に:)
- 6 わからない
- 7 支援はできない

【4. 障がいのある人の雇用・就労について】

〔問1 1〕あなたは、障がいのある人と障がいのない人が一緒に働くときに、障がいのある人にとってはどういった環境(配慮)が必要であると思いますか。(〇は3つまで)

- 1 働く時間や日数を調整できること
- 2 通勤・通所手段があること
- 3 通院日の確保について配慮があること
- 4 在宅ワークできる設備があること

- 5 障がいの程度に合った仕事が切り分けられていること
- 6 職業訓練などで就労のための技術を身につけられる制度が充実していること

- 7 勤務場所に障がいのある人のための設備・機器が整っていること
- 8 雇う側や同僚に、障がいを理解するための研修や教育がなされていること
- 9 ※ジョブコーチなど職場に慣れるまで支援する制度が利用できること
- 10 雇う側に、障がい特性や配慮について、予め具体的に示されていること

【4. 障がいのある人の雇用・就労について】

〔問1 1〕あなたは、障がいのある人が働くためには、主にどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。(〇は優先順位の高いものを4つ)

- 1 働く時間や日数を調整できること
- 2 通勤・通所手段があること
- 3 通院などの保障があること
- 4 自宅で仕事ができること
- ~~5 賃金が妥当であること~~
- 6 障がいの程度に合った仕事であること
- 7 職業訓練などで就労のための技術を身につけられること

- ~~8 在宅就労に必要な職業訓練・指導が受けられること~~
- 9 勤務場所に障がいのある人のための設備・機器が整っていること
- 10 雇う側や同僚が障がいを理解してくれること

- 11 ※1 ジョブコーチなど職場に慣れるまで援助してくれる制度があること

障がいのある人用アンケートに合わせたうえで、一部表現を修正。

〔問13〕あなたが、ボランティア活動で参加したことがあるものをお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 手話・点訳・音訳・要約筆記の活動
- 2 食事や入浴、衣類の着脱などの手伝い
- 3 買い物や掃除、草取りなどの身の回りの手伝い
- 4 外出時の手伝い、外出支援(ガイドヘルプ)、送迎サービス
- 5 配食サービス
- 6 福祉施設、通所事業所などでの手伝い
- 7 相談・見守り(安否確認)、話し相手
- 8 スポーツ・レクリエーションの指導・介助
- 9 一般的な電気器具や道具の使い方のアドバイス
- 10 専門技術を生かした教育・活動・指導活動
- 11 ふれあい活動や交流活動、イベント等の手伝い
- 12 ボランティアとして活動したことはない
- 13 その他(具体的に：)
- 14 特にない

〔問14〕あなたは、今後、ボランティアとして、どのような活動に参加したいと思いますか。前問(問13)の選択肢の中から最大3つまで選んでその番号を記入してください。

()
()
()

【7. 障がいのある人への理解について】

〔問15〕あなたは、福祉について関心がありますか。(〇は1つ)

- 1 とても関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない

〔問13〕あなたが、ボランティア活動で参加したことがあるものをお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 手話・点訳・朗読・要約筆記の活動
- 2 食事や入浴、衣類の着脱などの手伝い
- 3 買い物や掃除、草取りなどの身の回りの手伝い
- 4 外出時の手伝い、外出支援(ガイドヘルプ)、送迎サービス
- 5 配食サービス
- 6 福祉施設、通所事業所などでの手伝い
- 7 相談・見守り(安否確認)、話し相手
- 8 スポーツ・レクリエーションの指導・介助
- 9 一般的な電気器具や道具の使い方のアドバイス
- 10 専門技術を生かした教育・活動・指導活動
- 11 ふれあい活動や交流活動、イベント等の手伝い
- 12 ボランティアとして活動したことはない
- 13 その他(具体的に：)
- 14 特にない

〔問14〕あなたは、今後、ボランティアとして、どのような活動に参加したいと思いますか。前問(問13)の選択肢の中から最大3つまで選んでその番号を記入してください。

()
()
()

【7. 障がいのある人への理解について】

〔問15〕あなたは、福祉について関心がありますか。(〇は1つ)

- 1 とても関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない

選択肢内の他項目と表現を統一。

- 4 まったく関心がない
- 5 わからない

付問① あなたが関心のある福祉の分野は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 身体障がいのある人の福祉に関する事
- 2 知的障がいのある人の福祉に関する事
- 3 精神障がいのある人の福祉に関する事
- 4 発達障がいのある人の福祉に関する事
- 5 医療的ケア児への支援に関する事
- 6 児童福祉や子育ての支援に関する事
- 7 難病患者の福祉に関する事
- 8 高次脳機能障害の福祉に関する事
- 9 高齢者の福祉に関する事
- 10 社会福祉や地域福祉全般に関する事
- 11 その他 ()

- 4 まったく関心がない
- 5 わからない

付問① あなたが関心のある福祉の分野は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 身体障がいのある人の福祉に関する事
- 2 知的障がいのある人の福祉に関する事
- 3 精神障がいのある人の福祉に関する事
- 4 発達障がいのある人の福祉に関する事
- 5 児童福祉や子育ての支援に関する事
- 6 難病患者の福祉に関する事
- 7 高次脳機能障害の福祉に関する事
- 8 高齢者の生活に関する事
- ~~9 高齢者の介護に関する事~~
- 10 社会福祉や地域福祉全般に関する事
- 11 その他 ()

~~〔問16〕 あなたやあなたの身近なところでは、障がいのある人に対してどの程度理解があると感じていますか。理解の程度をお答えください。(〇は1つ)~~

~~1—あなた自身~~

~~1—2—3—4—5—6~~

~~2—あなたのお住まいの近所の人や地域の人~~

~~1—2—3—4—5—6~~

~~3—あなたの職場や学校~~

~~1—2—3—4—5—6~~

医療的ケア児に関する選択肢を追加。

高齢者のみ細分化する理由がないため、他選択肢と表現を統一。

問 21 と類似の内容であることから設問を削除。

〔問16〕あなたは、日頃、福祉サービスに関する情報を主に何をきっかけにして知ることが多いですか。(〇は3つまで)

- 1 広報しずおか(静岡市の広報紙)
- 2 行政(市・県・国)が発行する出版物
- 3 障がい者団体が発行する出版物
- 4 行政(市・県・国)のホームページ
- 5 その他のホームページ(インターネット検索)
- 6 行政(市・県・国)のSNS
- 7 その他のSNS
- 8 新聞・雑誌
- 9 テレビ・ラジオ
- 10 医療機関
- 11 市の窓口(市役所・区役所・保健所など)
- 12 家族・親せき
- 13 友人・知人
- 14 近所の人
- 15 民生委員・児童委員
- 16 学校の先生
- 17 その他(具体的に:)
- 18 情報を手に入れる方法がない・分からない
- 19 情報を手に入れようと思うきっかけがなかった

~~〔問17〕あなたは、障がいのある人に対して、次のような障がいへの理解が進んでいないと感じる行為をした、または、見かけたことがありますか。(〇はい<つでも>)~~

- ~~1 障がいのある人に対して、心ない言葉をかける(話しているのを聞く)~~
- ~~2 障がいの箇所(部位)をジューツと見る~~

効果的な広報媒体を把握するため、障害のある人用アンケートの設問に合わせて設問を追加。

具体的な内容を例示することにより、差別を助長するおそれがあることを鑑み、選択肢を削除。

<p>[問17] あなたは、平成28年4月1日から施行された「障害者差別解消法（●ページ参照）」を知っていますか。（○は1つ）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 法律の存在を知っており、令和3年に改正されたことを知っている 2 法律の存在は知っているが、改正されたことは知らない（●ページの説明文を読んでから初めて知った） 3 知らない（●ページの説明文を読んでから初めて知った） 	<ol style="list-style-type: none"> 3—障がいのある人が公共交通機関を利用するときに周りの人の思いやりにない 4—街で困っている障がいのある人に、声をかけることができない（勇気、自信がない、どうしたらよいかわからない） 5—障がいのある人を無視したり、いじめたりする 6—地域や学校、職場などで障がいのある人が孤立している 7—その他（具体的に：_____） 8—上記1～7の行為をしたり、見かけたことはない <p>—[問18]—あなたは、障がいのある人に対して次のような感情をもったことはありますか。（○はいくつでも）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1—障がいのために仕事ができないとの先入観をもっている 2—障がいのある人に対して、気持ちのうえで距離をおいてしまう 3—障がいのあることが、かわいそうだと思ってしまう 4—障がいのある人を支援する姿を見られることがはずかしいと考える 5—その他（具体的に：_____） 6—上記1～5の差別的な感情をもったことはない <p>[問19] あなたは、平成28年4月1日から施行された「障害者差別解消法（17ページ参照）」を知っていますか。（○は1つ）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知っている 2 知らない（17ページの説明文を読んでから初めて知った） 3—わからない 	<p>具体的な内容を例示することにより、差別を助長するおそれがあることを鑑み、選択肢を削除。</p> <p>ただし、障がいのある人に対する感情を把握するため、問2の付問を追加。</p> <p>障がいのある人用アンケートに合わせて修正。</p>
---	---	---

【問18】あなたは、社会が障がいのある人に対し、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。(○は1つ)

- 1 あると思う
- 2 少しはあると思う
- 3 ないと思う

付問① 障がいのある人に対して、差別や偏見があると感じるのは、どのようなときですか。(○はいくつでも)

- 1 障がいを理由に障がい者の対応の順番が後回しになったとき
- 2 本人を無視して、介助者・支援者や付き添い者のみに話しかけたとき
- 3 お店やサービスなどの利用を断られたとき
- 4 道路が狭く、段差も多く、スロープもなかったとき
- 5 就職活動の際、障がい者を理由に面接を断られたとき
- 6 その他(具体的に：)

【問19】あなたは、「成年後見制度(●ページ参照)」を知っていますか。(○は1つ)

- 1 既に利用している
- 2 相談したことがあるが、利用したことがない
- 3 言葉は知っているが、内容はよく知らない
- 4 知らない(●ページの説明文を読んでではじめて知った)

【問20】あなたは、「日常生活自立支援事業(●ページ参照)」を知っていますか(○は1つ)

【問20】あなたは、社会が障がいのある人に対し、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。(○は1つ)

- 1 あると思う
- 2 少しはあると思う
- 3 ないと思う

付問① 障がいのある人に対して、差別や偏見があると感じるのは、どのようなときですか。(○はいくつでも)

- 1 障がいを理由に障がい者の対応の順番が後回しになったとき
- 2 本人を無視して、介助者・支援者や付き添い者のみに話しかけたとき
- 3 お店やサービスなどを利用するとき
- 4 道路が狭く、段差も多く、スロープもなかったとき
- 5 就職活動の際、障がい者を理由に面接を断られたとき
- 6 その他(具体的に：)

【問21】あなたは、「成年後見制度(18ページ参照)」があることを知っていますか。(○は1つでも)

- 1 既に成年後見制度を利用している
- 2 成年後見制度について相談したことがあるが、利用したことがない
- 3 成年後見制度という言葉は知っているが、内容はよく知らない
- 4 知らない(18ページの説明文を読んでではじめて知った)
~~5 わからない~~

選択肢1と3の違いが分かりづらいため、表現を修正。

障がいのある人用アンケートに合わせて修正。

障がいのある人用アンケートに合わせて修正。

<p>1 既に利用しており、事業を知っている</p> <p>2 利用したことはないが、事業は知っている</p> <p>3 言葉は知っているが、内容はよく知らない</p> <p>4 知らない（●ページの説明文を読んでではじめて知った）</p>	<p>—【7. 障がい福祉に関する施策について】—</p> <p>—〔問22〕— あなたは、障がいのある人が安心して暮らしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。（〇は7つまで）</p> <p>1—障がいの早期発見・早期（支援）の推進</p> <p>2—障がい児保育・障がい児教育の充実</p> <p>3—ホームヘルプ・ショートステイなどの在宅福祉サービスの充実</p> <p>4—通所施設を増やす</p> <p>5—入所施設を増やす</p> <p>6—障がい者自身が社会を理解し学ぶ機会</p> <p>7—医療機関やリハビリテーション施設の整備の充実</p> <p>8—福祉に関する情報提供の充実</p> <p>9—趣味・娯楽などの情報提供の充実</p> <p>10—就労支援</p> <p>11—生涯学習や文化活動の推進</p> <p>12—スポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <p>13—グループホームなどの障がいのある人が地域で生活できる場の整備</p> <p>14—建物や交通機関、道路など障がいのある人に配慮したまちづくりの推進</p> <p>15—障がいのある人のための防災対策の充実</p> <p>16—ボランティア活動の推進</p> <p>17—障がいのある人への理解啓発や交流促進</p>	<p>障がいのない人に問う必要のない設問と考えられるため削除。</p>
--	--	-------------------------------------

<p>〔自由記載〕 障がい福祉に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。</p>	<p>18—手当・年金などの経済的な支援の充実 19—差別解消の推進 20—成年後見制度の活用 21—地域福祉における共生社会の実現 22—地域に住む人が力を合わせて、障がいのある人を支えていく体制づくり 23—困った時に、いつでも何でも相談できる身近な相談場所の整備 24—その他（具体的に：—————） 25—わからない</p> <p>〔自由記載〕 障がい福祉に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。</p>	
---	---	--